



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	演習
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	1954
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/77317
Type	manuscript
File Information	K005_0129.pdf





Superior Notebook
Made from finest paper

演習

昭和二十九年度

初一回 (五月十九日) 会場の調査研究

一、常川の調査

大塚の調査

二、河川は自然の伝説や環境に適合したものである

鬼の岩の調査

三、地方の調査は多岐多様

四、地方の調査の目的

孤高老何 %

團
作
の
高
庄
街
は
46

聯全局
23

高店街何% 高店街何%

一高唐街
P54
1.9—
人

7.9
人

Q. 11

即ち内々各店への
分布は（内）の都部の
分布に比するより

唐
本
經
中
34
%
水
高
唐
經
現
合
心

1.733
人
ア
多

77
~
H
d
o

和歌の自由地

上
商
石
竹
功
分

ちとて同中聯合会成立。
聯合会の事ある。いふ處の
拘束の教。いふ。
は聲は、いふ。いふ。いふの教。

14310224/17

合計

277

店
7-
土地
も
ち

73

借

204

店白

139

人書

138

ア、ケ、エ、カ、イ、ハ、ニ、ホ、フ、ヘ、
コ、内、ン、高、店、街、形、成、地、域、に、在、リ、
散、居、ル、高、店、を、全、市、に、59%、

九月五日

第三回 (六月一日)

清水町報告所より足利町へ
は文今即ち市議定を仰ぐ。

清水町議

- 一、家族構成 三、二、二
- 二、家族上の関係
- 三、家族の生活関係

世帯構成

一、五、八、一

夫婦家族 五、四、%

直系家族 二、一、%

一人家族 二、四、%

生活費
調査費

地域
社会

人家族

都市内家族

エ
コ
ロ
キ
ー
ノ
シ
オ
ナ
ト
リ
ー
ワ
ー
ル
ン
ヤ
分
地

四
月五日（九月九日）
富川町
北海道
調査とハリスナリテ一調査

1830 何

谷崎の詩 青羊原

準世帯の

カンパニ

往来は

五月四日(六月十六日)

大谷氏

都市の世帯

大道地

(又は京都府)

都市の青年は準世帯(家、下宿、人

下宿)と同居する人

(中々ある世帯)

一、世帯の青年は七割、

五割、準世帯、同居人

大工場の固定資産

昭和
世帯の可処分所得

昭和
自給自足の生活

昭和
57%
60%
25%

昭和
57%
60%
25%

才之國(六三) 紙巻

職安は五五

は五五

老人の多い。

廿七回 (十月二十日) 佐同君

山城京五郎即坊及村中諸江夜

中諸江

念佛諸

春の御岸の中

秋の御岸の中は一〇、二〇

二種

あまき念佛 一付如

念佛

2 あまき諸

3 わさん諸 男、厄事除

4 あさん諸

5 あき諸

6 秋諸

梨大乃理 十南梨

36 42 36

お節の
お初め
お年

華御の相
お初め
お年

五
お節の
お初め
お年

ぬのふんぎの強てい。
村ハケつて行か同何
次とに入加申あつて銘ある、
他の銘のえをたて許可す。
他北地なるは村ハケつかすは。

西才八回 (十月二十四日)

正富の君の晩時を

グーッデーの回

力丸園（十月二十四日）
三年生先んじ研究のつとを
能取
能取

大法院室習

題目「夏落」の研究

二三回ノートをとりしむ調査
その生活協同作について研究
せしむ
其の佐治については村落について
又従前見れば郊外について
調査せしむ（費用は文部省
中村研究所より補助の
とす）

② 三 四

() 内时小轉而分

20才以下	2	(0)
21 ~ 25	4	(5)
26 ~ 30	7	(9)
31 ~ 35	4	(14)
36 ~ 40	3	(17)
41 ~ 45	6	(16)
46 ~ 50	9	(16)
51 ~ 55	15	(16)
56 ~ 60	14	(18)
61 ~ 65	15	(26)
66 ~ 70	7	(7)
71 才	1	(1)
計 85		(138)

⑤ 學歷

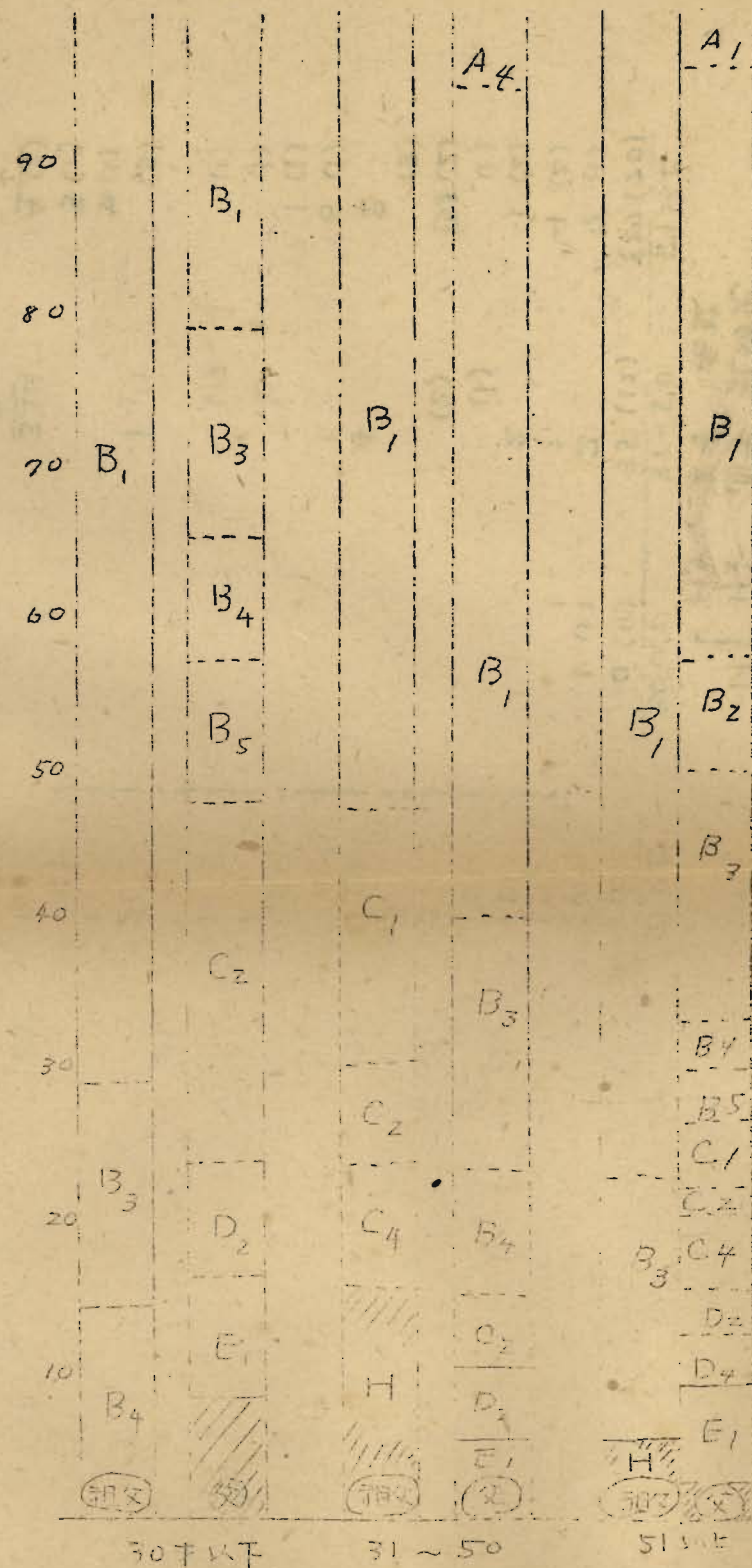
字 種	30以下	31~50	51以上
ナシ		(2)	2 (5)
小 學 中 退		2 (2)	7 (20)
小 學 卒	5	5 (26)	18 (19)
高 小 卒	9 (9)	8 (14)	9 (20)
高 小 中 退	(1)	(2)	8 (3)
高 小 中 卒	(2)	(2)	2 (1)
中 小 卒	2 (1)	6 (3)	4
工 工 卒 退			(1)
工 工 卒	(1)	(3)	
商 卒		(1)	(1)
不明		1 (1)	
計	13 (14)	22 (56)	50 (68)

⑥

	30以下	31~50	51以上
北海道	6 (4)	1 (12)	3 (7)
秋田	1	(1)	3 (9)
宮城		1	1 (1)
岩手		(2)	1 (1)
トヤマ		1	1 (1)
ニイガタ		5 (2)	3
フクイ			3
石川		(3)	1 (3)
山形			(1)
イバラギ			(1)
長崎			1
サイタマ			1
チバ		(1)	
東京			2
京都市			1
大阪府			1 (1)
鳥取		(1)	1
青森		(2)	4 (2)
以下略			

A	{	A ₁	地主
		A ₂	至當者
		A ₃	大商人
		A ₄	高級官吏、金主役
B	{	B ₁	自作・小作農（惣業手は除く）
		B ₂	小製造家
		B ₃	小商人（料理店主を含む）
		B ₄	職人
		B ₅	医師、弁士、エカシ、工不カントク
C	{	C ₁	争ム員、技術者、一般会社員
		C ₂	放棄必重下級職員 官公吏
		C ₃	軍人
		C ₄	店員 工匠
D	{	D ₁	臨時工、社外工、臨時職員
		D ₂	臨時店員、徒弟
		D ₃	工場雜役 守江 掃除夫、女中
		D ₄	ボーイ 保衛外交 茶番 ダンサー 女給 沖仕 染仕 組入夫 惣業 ヒヤタイ
E	{	E ₁	自由労働者 取寄人夫
		E ₂	街商、分売店、小物販、駄子 街頭ナシ、街頭ウラナイ
F	{	F ₁	高職者
		F ₂	末流労働業者
		F ₃	二次的失業者
G			不具疾疾者 老令者
H	{	H ₁	兵役 応召 軍隊
		H ₂	面苦 乳幼児
		H ₃	家母 無職

30 4 1	31 - 50	51 - 60
10 (9)	35 (12)	27 (7)
1 (1)	2	7 (1)
	1	4 (2)
	2	1 (2)
	(1)	(1)
	(2)	3 (2)
		(3)
	4	2
	1	6 (1)
		1 (1)
		(1)
	(1)	(1)
	1 (1)	(3)
		2 (1)
		3 (1)
	3 (1)	4 (6)
		↓



⑪ 父との続柄 ()内はオタル

	30以下	31~50	51以上	計
長男		3 (3)	11 (7)	14 (10)
二男	1 (2)	4 (3)	5 (12)	10 (17)
三男	1	2 (5)	3 (3)	6 (8)
四男		01	(3)	(4)
五男	1		2 (1)	3 (1)
六男			(1)	(1)
七男			(1)	(1)
差子			(1)	(1)

⑫ 前住 職業

	30以下	31~50	51以上	計	%
船舶乗組員	3	2	4	9	6.3
土木建築	1	4	13	18	13.1
製造業	1	11	7	19	14.2
炭坑業	1	1	1	3	2.1
運送業	5	12	20	37	25.9
販賣業		4	1	5	4.9
書記	1	2	3	6	4.6
農業		10	6	16	12.0
漁業		1	5	6	3.6
その他自営業		1		1	0.7
船役		3	6	9	6.4
船長		2		2	1.5
サ-ビス	1		1	2	1.5
運転手	1	1		2	1.5
その他		1	1	2	1.5